

令和8年度
学生募集要項

学校法人北都健勝学園



新潟リハビリテーション大学

医療学部 リハビリテーション学科

理学療法学専攻 作業療法学専攻 心理学専攻

目 次

医療学部 リハビリテーション学科および各専攻アドミッション・ポリシー	1
令和8年度 入学試験実施日程.....	2
総合型選抜（対話重視型） 専願	3
学校推薦型選抜（公募制） 専願	3～4
学校推薦型選抜（指定校制・高大連携） 専願	4～5
大学入学共通テスト利用選抜	5～6
一般選抜	6～7
社会人選抜 専願	7～8
出願書類の評価について	8
共通事項	9～14
出願書類／入学検定料／試験会場および会場までの交通案内／特待生制度／	
奨学金制度／複数志望制／異なる入試区分による受験／受験上の注意／	
各種感染症への対応について／身体に障害を有する入学志願者との事前相談／	
欠員補充について／被災受験者その他、経済的困窮者に対する特別措置について／	
合格発表／入学手続き／授業料等／入学辞退／入学前課題／地域社会人特別選抜／	
多様な背景を持った者を対象とする選抜／編入学・転入学選抜／シニア選抜／	
外国人留学生の出願／長期履修制度／科目等履修生について	

入学者選抜に用いた個人情報の取扱い

- (1) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続き、④入学者選抜方法等における調査・研究、分析および⑤これらに付随する業務を行うために利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査・研究、分析を行うために利用します。
- (3) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報および入試成績は、入学後の①教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）②授業料等に関する業務を行うために利用します。

医療学部 リハビリテーション学科 アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

新潟リハビリテーション大学は、教育基本法及び学校教育法に基づき、「人の心の杖であれ」の精神を礎とした崇高な倫理感を備え、優れた職業人としての厳格さと慈愛を併せ持つ全人教育を行い、社会に貢献できる専門性の高い教育を行います。本学卒業には各専攻の学位授与の要件を満たすこと、すなわち、全学共通の教養分野の知識・技術だけでなく、各専攻の専門分野の高度な専門性の修得が要求されます。そのため本学の「入学者受け入れの方針」は、以下に示す「主体性・多様性」、「知識・理解」、「思考・判断・態度」、「技能・表現」の各項目を重視しています。

主体性・多様性

人の心と体を理解するには、弱者を含めた多様な地域社会・国際社会への洞察力が必要となってきます。従って日頃より答えのない問題に自分で答えを見出し、自分の意見を持っていることが重視されます。

知識・理解

大学の授業の土台となる知識として、人文科学、自然科学、社会科学の基礎をしっかりと勉強しておくことが、入学後の学修にとってきわめて重要です。

思考・判断・態度

地域社会・国際社会との関わりにおいては、「人の心の杖であれ」の精神を理解し人間愛や道徳心を持って考え行動することができる人が求められます。

技能・表現

国際的視点に立って専門性のある知識と技能を身につけること、また自己表現力・他者理解力を養う努力を怠らない人が求められます。

理学療法学専攻アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

理学療法学専攻では、以下のような資質を有する人を積極的に受け入れます。

1. 理学療法における専門的知識や技術を身につけるために十分な基礎的学力（特に国語、英語、理科の学力）を有する。
2. 豊かな人間性や実践的治療技術を養うために不可欠なコミュニケーション能力を有する。
3. 医療従事者として社会の発展に寄与しようとする強い意志を有する。
4. 他者との協調性と他者への思いやりの心を有する。

作業療法学専攻アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

作業療法学専攻では、以下のような資質を有する人を積極的に受け入れます。

1. 作業療法における専門的知識や技術を身につけるために十分な基礎的学力（特に国語、英語、理科の学力）を有する。
2. 医療の専門職として自覚を忘れず、常に作業療法専門技術の修得と研究に対する努力を怠らない。
3. 気持ちが不安定になっているリハビリテーション対象者へ精神的援助を与えることができる人またはそのための努力を怠らない。
4. 関連する他の医療・福祉の専門職と連携するためのコミュニケーション能力を有する人またはそのための努力を怠らない。

心理学専攻アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

心理学専攻では、以下のような資質を有する人を積極的に受け入れます。

1. 心理学における専門的知識や技術を身につけるために十分な基礎的学力（特に国語、英語、社会の学力）を有する。
2. 人間の心の原理や多様性に関心があり、心の働きが社会を形成し、また、社会が心に影響を与える関係性について興味・関心をもっている。
3. 人間の心が抱える悩みや疾病によって生じる個人や社会の課題に対して、共感と問題意識をもちながら積極的な貢献を目指す。
4. 自らの心のあり方にいつも意識を向けながら、人間の心の働きを多角的に考え、新たな自分の発見と変化を求めることができる。

令和8年度 入学試験実施日程

医療学部 リハビリテーション学科

理学療法学専攻（30名）・作業療法学専攻（15名）・心理学専攻（15名）

試験区分	募集人員	出願期間	試験日	合格発表	入学手続き期間
第1回 総合型選抜(専願)		令和7年 9月8日(月) ┆ 10月3日(金)	令和7年 10月18日(土)	令和7年 11月4日(火)	令和7年 11月4日(火) ┆ 11月21日(金)
対話重視型					
第2回 総合型選抜(専願)	理学療法学専攻 10名 作業療法学専攻 5名 心理学専攻 5名	令和7年 12月15日(月) ┆ 令和8年 1月7日(水)	令和8年 1月10日(土)	令和8年 1月16日(金)	令和8年 1月16日(金) ┆ 1月30日(金)
対話重視型					
第3回 総合型選抜(専願)		令和8年 2月24日(火) ┆ 3月10日(火)	令和8年 3月13日(金)	令和8年 3月19日(木)	令和8年 3月19日(木) ┆ 3月27日(金)
対話重視型					

試験区分	募集人員	出願期間	試験日	合格発表	入学手続き期間
第1回 学校推薦型選抜（専願） 指定校制・高大連携 含む	理学療法学専攻 15名 作業療法学専攻 7名 心理学専攻 7名	令和7年 11月4日(火) ┆ 11月14日(金)	令和7年 11月22日(土)	令和7年 12月1日(月)	令和7年 12月1日(月) ┆ 12月12日(金)
第2回 学校推薦型選抜（専願） 指定校制 含む		令和7年 12月1日(月) ┆ 12月12日(金)	令和7年 12月20日(土)	令和7年 12月25日(木)	令和7年 12月25日(木) ┆ 令和8年 1月9日(金)
第1回 大学入学共通テスト利用選抜	理学療法学専攻 2名 作業療法学専攻 1名 心理学専攻 1名	令和8年 1月6日(火) ┆ 1月30日(金)	個別試験の 実施なし 大学入学共通 テストを受験 してください	令和8年 2月19日(木)	令和8年 2月19日(木) ┆ 3月6日(金)
第2回 大学入学共通テスト利用選抜		令和8年 2月2日(月) ┆ 2月20日(金)		令和8年 3月6日(金)	令和8年 3月6日(金) ┆ 3月19日(木)
一般選抜	理学療法学専攻 3名 作業療法学専攻 2名 心理学専攻 2名	令和8年 1月6日(火) ┆ 1月30日(金)	令和8年 2月7日(土)	令和8年 2月19日(木)	令和8年 2月19日(木) ┆ 3月6日(金)
社会人選抜（専願）	各専攻 若干名	令和7年 12月1日(月) ┆ 12月12日(金)	令和7年 12月20日(土)	令和7年 12月25日(木)	令和7年 12月25日(木) ┆ 令和8年 1月9日(金)

総合型選抜（対話重視型） 専願

総合型選抜は、将来、医療・福祉等の専門職および社会人となる資質・能力を有し、入学後、その資質・能力をさらに向上させる高い可能性を秘めた人を見出すために実施するものです。そのため総合型選抜で求める学生像は本学の教育方針を理解し①多様な地域社会・国際社会への問題意識と自分の意見を有している人、②医療・福祉等の専門知識の修得を目指す明確な目的を持った人、③入学後の勉学に取り組める姿勢や意欲・熱意が認められる人です。

1. 募集人員

学 部	学 科	専 攻	修業年限	募集人員
医療学部	リハビリテーション学科	理学療法学専攻	4 年	10名
		作業療法学専攻		5 名
		心理学専攻		5 名

2. 出願資格

本学を専願する者で、次のいずれかに該当する者。

1. 高等学校または中等教育学校を卒業の者、および令和8年3月卒業見込の者。
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および令和8年3月修了見込の者。
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および令和8年3月31日までにこれに該当する見込の者。

3. 出願手続き

区分	出願期間	試験日	合格発表	入学手続き期間
第1回	令和7年 9月 8日(月)～10月 3日(金)必着	令和7年 10月18日(土)	令和7年 11月 4日(火)	令和7年11月4日(火) ～11月21日(金)17:00
第2回	令和7年 令和8年 12月15日(月)～ 1月 7日(水)必着	令和8年 1月10日(土)	令和8年 1月16日(金)	令和8年1月16日(金) ～ 1月30日(金)17:00
第3回	令和8年 2月24日(火)～ 3月10日(火)必着	令和8年 3月13日(金)	令和8年 3月19日(木)	令和8年3月19日(木) ～ 3月27日(金)17:00

※入学検定料の支払いは、出願締切日前日の23:59までです。

4. 選抜方法・評価方法等

・選抜方法

入学者の選抜は、口頭試問、面接および出願書類により行います。

・評価方法

大学の学修に必要な基礎学力と自身が目指す職業や果たす役割について理解し、入学後は主体性を持って、多様な人々と協働して学ぶ態度やコミュニケーション力について多面的・総合的に評価します。

口頭試問	面接	出願書類	合 計
100点	100点	50点	250点

※出願書類は入学志願票・志望理由書・調査書とします。

※調査書については、「基礎学力」「特別活動」を中心に評価します。

・試験 受付 9:10～9:30 受験要領説明 9:35～

試験科目	試験内容	試験時間
口頭試問・面接	口頭試問については、事前に本学ホームページにてテーマを提示し、そのテーマについて試問します。口頭試問終了後、続けて面接を実施します。	9:45～

口頭試問・面接試験1人あたりの所要時間については志願者数等に応じて決定しますので、試験当日にお知らせします。

※口頭試問のテーマについては各出願期間中に本学ホームページに提示します。

学校推薦型選抜（公募制） 専願

学校推薦型選抜は、出身高等学校の推薦により高等学校における学習を十分理解し、医療専門職および社会人を目指す明確な意志を持った人を見出すために実施するものです。そのため学校推薦型選抜で求める学生像は本学の教育方針を理解し幅広い基礎学力（特に国語力）に加え、学習習慣をしっかりと身に付けた人です。

1. 募集人員

学 部	学 科	専 攻	募集人員
医療学部	リハビリテーション学科	理学療法学専攻	15名（指定校制・高大連携を含む）
		作業療法学専攻	7名（〃）
		心理学専攻	7名（〃）

2. 出願資格

本学を専願し、次の全ての条件に該当する者。

1. 令和7年3月高等学校または中等教育学校を卒業の者、および令和8年3月卒業見込の者。
2. 全体の学習成績の状況が3.0以上の者。
3. 出身学校長が推薦した者。

3. 出願手続き

区分	出願期間	試験日	合格発表	入学手続き期間
第1回	令和7年 11月 4日(火)～11月14日(金)必着	令和7年 11月22日(土)	令和7年 12月 1日(月)	令和7年12月1日(月) ～12月12日(金)17:00
第2回	令和7年 12月 1日(月)～12月12日(金)必着	令和7年 12月20日(土)	令和7年 12月25日(木)	令和7年12月25日(木) ～令和8年1月9日(金)17:00

※入学検定料の支払いは、出願締切日前日の23:59までです。

4. 選抜方法・評価方法等

・選抜方法

入学者の選抜は、小論文、面接および出願書類により行います。

・評価方法

大学の学修に必要な基礎学力を測るため、小論文においてはテーマを正しく理解し、自らの意見を的確にまとめる能力があるか、論理的な思考力・表現力があるかについて評価します。また面接では、自身が目指す職業や果たす役割について理解しているか、学校生活等で培ってきたコミュニケーション力や表現力について多面的・総合的に評価します。

小論文	面 接	出願書類	合 計
100点	100点	50点	250点

※出願書類は入学志願票・志望理由書・調査書とします。

※調査書については、「基礎学力」「特別活動」を中心に評価します。

・試験 受付 9:10～9:30 受験要領説明 9:35～

試験科目	試験内容	試験時間
小 論 文	800字	9:45～10:45
面 接	個人面接	11:00～

面接試験の1人当たりの所要時間については志願者数等に応じて決定しますので、試験当日にお知らせします。

※昼食は各自の判断で準備してください。

学校推薦型選抜（指定校制・高大連携） 専願

学校推薦型選抜は、出身高等学校の推薦により高等学校における学習を十分理解し、医療専門職および社会人を目指す明確な意志を持った人を見出すために実施するものです。そのため学校推薦型選抜で求める学生像は本学の教育方針を理解し幅広い基礎学力（特に国語力）に加え、学習習慣をしっかりと身に付けた人です。

1. 募集人員

学 部	学 科	専 攻	募集人員
医療学部	リハビリテーション学科	理学療法学専攻	15名（公募制を含む）
		作業療法学専攻	7名（〃）
		心理学専攻	7名（〃）

2. 出願資格

本学を専願し、次の全ての条件に該当する者。

1. 本学が指定する高等学校または中等教育学校を令和8年3月卒業見込の者。
2. 模範生としての態度・行動を忘れずに学業やボランティア活動に励む者。
3. 出身学校長が推薦した者。

4. 全体の学習成績の状況が指定した基準を満たしている者。

※学習成績の状況の基準等、詳細については各対象校にお知らせします。

※指定校推薦入学試験出願者はすべて特待生申請者の対象となります。

3. 出願手続き

区分	出願期間	試験日	合格発表	入学手続き期間
第1回 (指・高大)	令和7年 11月 4日(火)～11月14日(金)必着	令和7年 11月22日(土)	令和7年 12月 1日(月)	令和7年12月1日(月) ～12月12日(金)17:00
第2回 (指定校)	令和7年 12月 1日(月)～12月12日(金)必着	令和7年 12月20日(土)	令和7年 12月25日(木)	令和7年12月25日(木) ～令和8年1月9日(金)17:00

※入学検定料の支払いは、出願締切日前日の23:59までです。

4. 選抜方法・評価方法等

・選抜方法

入学者の選抜は、小論文、面接および出願書類により行います。

・評価方法

大学の学修に必要な基礎学力を測るため、小論文においてはテーマを正しく理解し、自らの意見を的確にまとめる能力があるか、論理的な思考力・表現力があるかについて評価します。また面接では、自身が目指す職業や果たす役割について理解しているか、学校生活等で培ってきたコミュニケーション力や表現力について多面的・総合的に評価します。

小論文	面接	出願書類	合計
100点	100点	50点	250点

※出願書類は入学志願票・志望理由書・調査書とします。

※調査書については、「基礎学力」「特別活動」を中心に評価します。

・試験 受付 9:10～9:30 受験要領説明 9:35～

試験科目	試験内容	試験時間
小論文	800字	9:45～10:45
面接	個人面接	11:00～

面接試験の1人当たりの所要時間については志願者数等に応じて決定しますので、試験当日にお知らせします。

※昼食は各自の判断で準備してください。

5. 特待生について

- ・指定校推薦入学試験出願者はすべて特待生申請者の対象となります。審査のうえ特待生として認められた場合は、入学金（280,000円）が全額免除されます。特待生については本学の基準により選考します。
- ・高大連携特待生の詳細については、連携している高等学校に確認してください。

大学入学共通テスト利用選抜

大学入学共通テスト利用選抜は、学力を重視し実施されますが、本学で学ぶ医療関連の知識および社会人となるための知識・教養を社会に還元しようとする明確な意思を持った人を入学対象として選抜します。そのため大学入学共通テスト利用選抜で求める学生像は本学の教育方針を理解し①医療専門職等を目指すための十分な基礎学力（特に国語力）を持った人、②医療・福祉等の専門知識の修得を目指す明確な目的を持った人です。

1. 募集人員

学部	学科	専攻	募集人員
医療学部	リハビリテーション学科	理学療法学専攻	2名
		作業療法学専攻	1名
		心理学専攻	1名

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、令和8年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定する教科・科目を受験する者。

1. 高等学校または中等教育学校を卒業の者、および令和8年3月卒業見込の者。
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および令和8年3月修了見込の者。
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および令和8年3月31日までにこれに該当する見込の者。

3. 出願手続き

区分	出願期間	試験日	合格発表	入学手続き期間
第1回	令和8年 1月6日(火)～1月30日(金)必着	個別試験なし	令和8年 2月19日(木)	令和8年2月19日(木) ～3月 6日(金)17:00
第2回	令和8年 2月2日(月)～2月20日(金)必着		令和8年 3月 6日(金)	令和8年3月 6日(金) ～3月19日(木)17:00

※入学検定料の支払いは、出願締切日前日の23:59までです。

4. 選抜方法・評価方法等

・選抜方法

本学独自の個別学力試験は実施しません。

令和8年度大学入学共通テストの受験科目から本学が指定する科目の成績により合否判定を行います。

(過年度の成績は利用できません)

出願書類は参考資料として活用します。

・試験科目〈理学療法学専攻・作業療法学専攻〉

	教 科	科 目	配 点	
			大学入学共通 テスト得点	本学配点
必 須	国 語	『国語』(近代以降の文章)	110点	100点
選 択 (1科目)	数 学	『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ, 数学A』、『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	100点	100点
	理 科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」の2出題範囲を選択 もしくは「物理」、「生物」、「化学」から1科目選択		
	外国語	『英語』(リスニングを除く)		
	情 報	『情報Ⅰ』		

*「外国語」、「数学」、「理科」については、2科目以上受験した場合、高得点の1科目を合否判定に使用します。

・試験科目〈心理学専攻〉

	教 科	科 目	配 点	
			大学入学共通 テスト得点	本学配点
必 須	国 語	『国語』(近代以降の文章)	110点	100点
選 択 (1科目)	数 学	『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ, 数学A』、『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	100点	100点
	地理歴史 公民	『地理総合, 地理探究』、『歴史総合, 日本史探究』、『歴史総合, 世界史究』、『地理総合／歴史総合／公共』*、『公共, 倫理』、『公共, 政治・経済』 ※『地理総合／歴史総合／公共』は2つの出題範囲を選択		
	理 科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」の2出題範囲を選択 もしくは「物理」、「生物」、「化学」から1科目選択		
	外国語	『英語』(リスニングを除く)		
	情 報	『情報Ⅰ』		

*「外国語」、「数学」、「理科」、「地理歴史、公民」については、2科目以上受験した場合、高得点の1科目を合否判定に使用します。

一般選抜

一般選抜は、学力を重視し実施されますが、本学で学ぶ医療関連の知識および社会人となるための知識・教養を社会に還元しようとする明確な意思を持った人を入学対象として選抜します。そのため一般選抜で求める学生像は本学の教育方針を理解し①医療専門職等を目指すための十分な基礎学力(特に国語力)を持った人、②医療・福祉等の専門知識の修得を目指す明確な目的を持った人です。

1. 募集人員

学 部	学 科	専 攻	募集人員
医療学部	リハビリテーション学科	理学療法学専攻	3名
		作業療法学専攻	2名
		心理学専攻	2名

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

1. 高等学校または中等教育学校を卒業の者、および令和8年3月卒業見込の者。
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和8年3月修了見込の者。
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和8年3月31日までにこれに該当する見込の者。

3. 出願手続き

出願期間	試験日	合格発表	入学手続き期間
令和8年 1月6日(火)～1月30日(金)必着	令和8年 2月7日(土)	令和8年 2月19日(木)	令和8年2月19日(木) ～3月6日(金)17:00

※入学検定料の支払いは、出願締切日前日の23:59までです。

4. 選抜方法・評価方法等

・選抜方法

入学者の選抜は、学力試験（マークシート方式＋記述式）により合否判定を行います。

出願書類は参考資料として活用します。

・試験 受付 9:20～9:40 受験要領説明 9:45～（受付には時間に余裕を持ってお越しください）

	教 科	科 目	時 間	配点
必 須 マークシート・記述式	国 語	「現代の国語」、「言語文化（古文、漢文を除く）」	10:00～11:00	100点
選 択（1科目） マークシートまたは 記述式	理 科	「生物基礎」	11:40～12:40	100点
	外国語	「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」（リスニングを除く）		
	—	「記述式総合」		

※国語については文章を読み、その内容を把握したうえで、与えられた設問に対する自らの考えを記述によってまとめ、「思考力・判断力・表現力」を基に評価する問題を出題します。

※記述式総合問題は、特定の教科・科目に限定されない資料やグラフを読み解き、内容を的確に把握したうえで、論理的に考えをまとめて記述することができるかを「思考力・判断力・表現力」を基に評価する問題を出題します。

・試験会場

村上会場：新潟リハビリテーション大学 所在地：新潟県村上市上の山2番16号 TEL：0254-56-8290（入試担当）

新潟会場：新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」 所在地：新潟県新潟市中央区笹口1丁目1番地 PLAKA1 2階

※各試験会場に時計は設置しません。

社会人選抜 専願

社会人選抜は医療専門職等を目指す社会人を対象に広く生涯教育を提供する目的で実施するものです。そのため社会人選抜で求める学生像は医療専門職等を目指す明確な意志と目的を持った人です。

1. 募集人員

学 部	学 科	専 攻	募集人員
医療学部	リハビリテーション学科	理学療法学専攻	各専攻 若干名
		作業療法学専攻	
		心理学専攻	

2. 出願資格

本学を専願し、次の全ての条件に該当する者

1. 入学時に年齢20歳以上となる者。

2. 高等学校（中等教育学校を含む）卒業者または学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および令和8年3月31日までにこれに該当する見込の者。

※専願となりますので、原則として入学を辞退できません。

3. 出願手続き

出願期間	試験日	合格発表	入学手続き期間
令和7年 12月1日(月)～12月12日(金)必着	令和7年 12月20日(土)	令和7年 12月25日(木)	令和7年12月25日(木) ～令和8年1月9日(金)17:00

※入学検定料の支払いは、出願締切日前日の23:59までです。

4. 選抜方法・評価方法等

入学者の選抜は、小論文、面接および出願書類により行います。

小論文	面接	出願書類	合計
100点	100点	50点	250点

・試験 受付 9:10～9:30 受験要領説明 9:35～

試験科目	試験内容	試験時間
小論文	800字	9:45～10:45
面接	個人面接	11:00～

面接試験の1人当たりの所要時間については志願者数等に応じて決定しますので、試験当日にお知らせします。

出願書類の評価について

一般選抜および大学入学共通テスト利用選抜以外の入学試験では当日実施される試験内容に加え、指定する検定試験や志望理由書、高等学校から提出される調査書についても評価の対象とします。（社会人受験者については「資格・検定」と「志望理由書」を評価の対象とします）

【資格・検定】

下記の資格・検定試験等を評価の対象としますので、出願登録時に必ず入力してください。入力がない場合は評価の対象にはなりません。また、下記以外のものについては参考とさせていただきますので、併せて入力してください（5つまで）。

資格・検定	認定団体名	評点（加点）	
実用英語技能検定（英検）	日本英語検定協会	準1級以上	10
		2級	8
		準2級	6
GTEC スコア型英語検定 Advanced・CBT	ベネッセコーポレーション	930以上	8
		680～929	6
日本漢字能力検定（漢検）	日本漢字能力検定協会	準1級以上	10
		2級	8
		準2級	6
実用数学技能検定（数検）	日本数学検定協会	1級	10
		準1級	8
		2級	6
その他の検定等		1つにつき	1

※2023年3月以前のGTEC受験者は旧スコア（960以上 8点、690～959 6点）を適用します。

【志望理由書】

評価する項目	誤字・脱字・文法・文字の分量・内容から志願者の能力、適性、学修に対する意欲等を多面的・総合的に評価します。
--------	---

【調査書】

評価する項目	特別活動の記録、出席日数、全体の学習成績の状況等について多面的・総合的に評価します。
--------	--

共通事項

出願書類

該当する選抜区分の必要書類を確認し、WEB出願登録完了後、簡易書留で郵送するか本学窓口まで直接持参してください。**出願書類は出願期間内必着**です。(窓口を持参する場合の受付時間: 平日 9:00 ~ 17:00 土曜日、日曜日、祝日は除く)

〈出願に必要な書類等〉

書類等	総合型選抜	学校推薦型選抜	大学入学共通テスト	一般	社会人
① 入学志願票	○	○	○	○	○
② 志望理由書	○	○	○	○	○
③ 調査書 等	○	○	○	○	○
④ 推薦書		○			
⑤ 特待生申請書 (高大連携枠のみ)		○			
⑥ 成績請求チケット			○		
⑦ 証明写真データ (出願登録時に必要)	○	○	○	○	○

※出願の際には本学所定の「宛名ラベル」(ホームページよりダウンロード)を使用してください。

① 入学志願票	WEB出願登録後に印刷可 (A4サイズ)
② 志望理由書	ChatGPT等の生成AIの使用は禁止 (ホームページよりダウンロード)
③ 調査書等 最終学歴の出身学校のもの	1. 高等学校もしくは中等教育学校卒業見込者は、出身学校長が作成し厳封した調査書 卒業者は調査書及および卒業証明書(調査書の発行期限が経過して発行されない場合は、卒業証明書と単位修得証明書) 2. 高等学校卒業程度認定合格者は、合格証明および合格成績証明書(免除科目についてはその証明書等も併せて提出) 3. 大学・短大・専門学校の卒業(見込)者は卒業(見込)証明書および成績証明書
④ 推薦書	出身学校長が作成し厳封したもの(ホームページよりダウンロード)
⑤ 特待生申請書	高大連携枠受験者のみ「高大連携特待生申請書」提出(ホームページよりダウンロード)
⑥ 成績請求チケット	令和8年度大学入学共通テスト成績請求チケット「私立大学・公私立短大用」を入学志願票に貼付
⑦ 証明写真データ	JPEG形式のもの(出願登録時に必要)

●出願書類等については、本学ホームページよりダウンロードをしてください。

<https://nur.ac.jp/examination-jukensei/>



入学検定料

試験区分	検定料
総合型選抜 学校推薦型選抜 一般選抜 社会人選抜	30,000円
大学入学共通テスト利用選抜	15,000円

出願はインターネット出願のみです。

※高大連携枠の入学検定料は15,000円です。

※入学検定料は銀行窓口、ATMもしくはインターネットバンキングから払込をしてください。

※振込手数料は志願者本人の負担とします。

※一旦納入された入学検定料は、いかなる場合も返還しません。

※必ず領収書(明細票)を受け取り、大切に保管してください。

試験会場および会場までの交通案内

【村上会場】新潟リハビリテーション大学

試験会場に時計は設置しません。

〒958-0053 新潟県村上市上の山2番16号

TEL：0254-56-8290（入試担当）

FAX：0254-56-8291

交通機関

電 車：JR羽越本線「村上駅」下車 タクシーにて約15分

自家用車：日本海東北自動車道「神林岩船港IC」から約5分

※入学後の通学に際しては、JR羽越本線「村上駅」「坂町駅」から無料のスクールバスをご利用いただけます。



【新潟会場】新潟大学 駅南キャンパス「ときめいと」

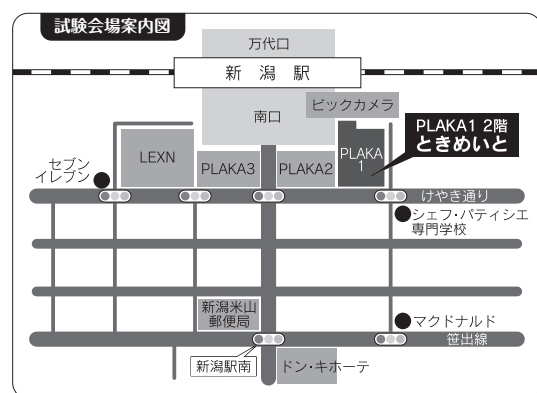
試験会場に時計は設置しません。

〒950-0911 新潟県新潟市中央区笹口1丁目1番地

PLAKA1 2階

JR新潟駅南口から徒歩3分

※新潟会場は一般選抜のみ



特待生制度

下記の試験区分で特待生に選抜された受験生には、特待生制度が適用されます。対象となっている高等学校へ個別に通知していますので、出願資格や授業料等については各高等学校に確認してください。

- ・学校推薦型選抜 指定校制
- ・学校推薦型選抜 高大連携

奨学金制度

本学では独自の奨学金制度を設け、他の学生の模範となる学生に授業料の一部を給付します。またこの他にも、日本学生支援機構、地方公共団体、民間育英団体によるものがあります。日本学生支援機構の奨学金については、説明会を開催し、奨学生の募集を行います。

1. 新潟リハビリテーション大学 医療学部奨学金

対 象	医療学部在籍の2～4年生で、通算GPAが3.0以上の者の中から選抜された者。 奨学金給付の対象となった者は、出身学校への大学魅力発信活動を行うこと。
給付額	授業料の2分の1の額

2. 日本学生支援機構 奨学金制度

貸 与 型	・第一種奨学金（無利子） 自宅通学者 月額 20,000円～54,000円より選択 自宅外通学者 月額 20,000円～64,000円より選択
	・第二種奨学金（有利子） 月額 20,000円～120,000円から選択（月額）

上記日本学生支援機構奨学金の申請は、高校3年生を対象とした高校在学中の予約申請と入学後の在学申請があります。予約申請については高等学校の先生に相談してください。

複数志望制

学校推薦型選抜（専願）以外の入試では、第1志望において不合格になった者が、本学の基準を満たせば第2もしくは第3志望において合格とすることがあります。ただし、原則として第2もしくは第3志望とした専攻の合格者の最低総得点と同点もしくは上回っていることが必要です。

異なる入試区分による受験

1つの入試区分において不合格となった者が別の入試区分における入学試験を受験することは可能ですが、受験手続きは新規に行ってください。第2もしくは第3志望合格者があらためて異なる入試区分で受験することも可能です。その場合も受験手続きは新規に行ってください。

受験上の注意

受験票：本学から受験票は郵送しません。出願期間終了翌日以降にWEB出願システムより受験票を発行しますので、各自で印刷し（A4サイズ）試験当日に必ず持参してください。当日は受験票が表に見えるように4つ折りにして机の上に置いてください。受験票を忘れてきた場合は、受付時に申し出てください。

机上物：試験中、机の上に置くことができるものは、受験票、黒鉛筆（HB）またはシャープペンシル（HB）、鉛筆削り（電動式を除く）、消しゴム、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものは除く）ハンカチ、ティッシュペーパー、眼鏡だけです。

不正行為：次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また受験した選抜試験の全ての成績を無効とします。

- ・試験開始の指示前に解答を始めること
- ・不正な方法（試験の教科・科目に関係する資料等を机の上に置いたり、見ること、教科書、参考書、辞書等の書籍類を見ること、他の受験者の解答を見ること、他の受験者から解答を教わること等）により解答するカンニング行為
- ・配付された問題冊子・解答用紙を持ち出すこと
- ・試験時間中に定規・コンパス・電卓・そろばん等、補助具を使用すること
- ・試験時間中に携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・電子辞書・ICレコーダー等の電子機器を使用すること
- ・試験終了の指示に従わず、解答を続けること

遅刻限度：試験開始後20分経過した後は、試験室に入ることができません。ただしやむを得ない理由（災害や交通機関の乱れや事故等）の場合は、この限りではありません。

発病等：試験の途中で身体に異常が生じた場合、その旨を監督者や面接者に告げ指示に従ってください。

緊急時：試験実施中に地震や火災等が発生した場合は、監督者や面接者の指示に従って適切な行動をとってください。

途中退出：試験時間中は、原則として途中退出は認めません。ただし、試験中身体に異常が生じたりその他トイレ等については、その旨を監督者や面接者に告げ指示に従ってください。

その他：試験中は、スマートフォン等の通信機器の電源を切ってください。また試験会場に時計は設置しません。必要な場合は各自時計を持参してください。

各種感染症への対応について

- ・本学への入学を志願される方が各種感染症に罹患したことによって、出願期間内に入学志願票を提出できない等の事態が生じた場合には速やかに電話によりお問い合わせください。
- ・受験を希望する方は日常において感染症予防（手洗い、手指消毒の励行、咳エチケットの徹底、マスクの着用等）に努め、万全な体調で試験当日に備えてください。
- ・学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（指定感染症：インフルエンザ等）に罹患し、試験当日までに治癒していない場合は、追試験・振替措置を実施することを検討します。

身体に障害を有する入学志願者との事前相談

入学志願者の健康状況については、原則として入学者選抜の判定資料としません。入学志願者で受験上および修学上特別な配慮を必要とする方は、**必ず受験する入学試験区分の出願期間の前**に入試担当まで、事前相談をしてください。個別に対応させていただきます。

受験時の対応例 ①拡大文字による出題、拡大解答用紙の作成、ICT機器の活用、②試験室座席指定の工夫、③試験時間の延長、④文書による注意事項の伝達、⑤試験室入り口までの付添者の同伴、介助者の配置、⑥その他

欠員補充について

各専攻において欠員が出た場合は、追加合格あるいは追加入学試験において補充する場合があります。

被災受験者その他、経済的困窮者に対する特別措置について

被災者の経済的負担を軽減し、受験者の進学のための確保を図るために、災害救助法適用地域居住の被災者を対象とした特別措置を設けています。特別措置の適用を希望される方は、入試担当まで事前に連絡してください。

また、被災受験者のほか家計が急変した受験者で、入学手続き期間内に入学金や授業料の全部あるいは一部の納入が困難である場合は、延納や分納が可能です。詳細については、入試担当までお問い合わせください。

*被災受験者への特別措置について

災害とは

「災害」とは、災害対策基本法に基づき、「暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火その他の異常な自然現象または大規模な火事もしくは爆発その他その及ぼす被害の程度においてこれらに類する政令で定める原因により生ずる被害」のことをいいます。

対象者について

以下の定義による本学受験者および入学予定者を対象とします。

受験者…災害により被害を受けた年度（4月～3月）に、災害救助法適用地域から本学を受験した者。

入学予定者…上記の受験生のうち、合格し、所定の入学金を納めた者。

提出必要書類について

経済的救済措置の適用に関しては、居住地の行政の長が発行する次の公的証明書類、またはそれに準ずる書類の提出を必要とします。

- 1 被災……………被災（罹災）証明書
- 2 その他……………その他学費支弁の困難を証明する書類

受験者および入学予定者への支援内容・経済的救済措置限度額

被害区分AもしくはBに該当する場合に限ります。

被害区分
A 住家の損失・流出・全壊・全焼・大規模半壊
B 半壊・半焼・床上浸水

受験者に対し、入学検定料を免除もしくは返還します。

入学予定者に対し、入学金を免除もしくは返還します。

入学検定料・入学金減免の可否決定・通知

大学運営委員会で随時審査し、学長が免除（返還）の可否等を決定し、申請者に通知します。

減免の取り消し

虚偽の申請、その他不正の手段により免除（返還）を受けたときには、免除（返還）に相当する金額を納付していただきます。

合格発表

- ・合格発表日の15:00以降に、WEB出願システムにて合否（速報）を確認できます。電話によるお問い合わせには応じません。
- ・合格者には合格通知および入学手続き書類等を郵送します。なお、不合格者への郵送による通知はありません。

入学手続き

- ・入学手続きは合格通知に同封されている案内に従い、入学手続き期間内に完了させてください。期間内に入学手続きを完了しない場合は、入学の意思がないものとみなします。
- ・入学手続き納入金のお振込み、手続き書類の提出は入学手続き期限最終日の17:00までとします。
- ・期限内に入学手続きが完了した方には、後日、入学許可書を郵送します。
- ・納付が困難な場合は、延期・分納も可能ですので、詳細はお問い合わせください。

授業料等

【授業料等】理学療法学専攻・作業療法学専攻（令和7年度実績）

年次	①入学金	②学費内訳（半期分：725,000円）			③厚生福利費（年額）	年間納付総額
		授業料	実験実習費	施設設備費		
1 年次前期	280,000円	475,000円	75,000円	175,000円	20,000円	1,750,000円
2 年次以降	—	475,000円	75,000円	175,000円	20,000円	1,470,000円

※入学手続きをする際は、入学金（280,000円）および前期分学納金（③厚生福利費を含む745,000円）合計1,025,000円を納入していただく必要があります。

※1 年次後期については「②学費内訳」のとおり、725,000円を納入していただきます。

※2 年次以降は「①入学金」を除いた金額を納入していただきます。

【授業料等】心理学専攻（令和7年度実績）

年次	①入学金	②学費内訳（半期分：525,000円）			③厚生福利費（年額）	年間納付総額
		授業料	実験実習費	施設設備費		
1 年次前期	280,000円	325,000円	25,000円	175,000円	20,000円	1,350,000円
2 年次以降	—	325,000円	25,000円	175,000円	20,000円	1,070,000円

※入学手続きをする際は、入学金（280,000円）および前期分学納金（③厚生福利費を含む545,000円）合計825,000円を納入していただく必要があります。

※1 年次後期については「②学費内訳」のとおり、525,000円を納入していただきます。

※2 年次以降は「①入学金」を除いた金額を納入していただきます。

授業料等以外に必要な初年度学生個人負担概算額（全専攻 令和7年度例）

①入学前課題の教材費 約28,000円～31,000円

②教科書 購入費 約50,000円～100,000円（科目選択により変動あり）

③実習着および実習靴 実習着 1 着 10,000円程度 実習靴 1 足 3,000円程度（理学療法学専攻・作業療法学専攻）

④後援会年会費 10,000円

入学辞退

入学手続きを完了した後、事情により入学を辞退する場合は、令和8年3月31日(火)17:00までに必ず入試担当まで電話連絡をしてください。その後、「入学辞退届」を送付しますので、必要事項を記入の上、入学許可証とともに提出してください。

期日までに入学辞退を申し出た場合、入学金以外の学費を返還します。（ただし、銀行振込手数料を差し引いた金額を返金します。また入学手続き書類は返還しません。）なお入学辞退届の受理後、納入金の返還は銀行振込で行いますが、手続きの都合上返還までに約1ヶ月程度かかることがあります。ご了承ください。

※総合型選抜、学校推薦型選抜、社会人選抜、地域社会人特別選抜および編入学選抜の合格者は専願制ですので、原則として入学辞退はできません。

入学前課題

合格者には入学までの学力、学習意欲の向上のため、入学前課題を課しています。入学までの課題やプログラムをこなすことで、学習意欲や目的意識を高め、かつ修学への不安を解消し、4月からの学生生活にスムーズに入れるようサポートします。詳細については入学手続き完了後にお知らせいたします。

地域社会人特別選抜

本学では新潟県村上市周辺に在住もしくは勤務されている社会人の方で、理学療法士、作業療法士、もしくは心理学を職業に活かして活躍することを志望する強い意志がある人を対象として、地域社会人特別選抜を実施します。

地域社会人特別選抜の詳細については、本学ホームページ（<https://nur.ac.jp/>）にて公開します。

ご不明な点は入試担当までお問い合わせください。

多様な背景を持った者を対象とする選抜

児童養護施設出身者ほか、家庭環境や国籍等様々な要因により進学機会の確保に困難があると認められる者を対象として選抜を実施します。受験を希望される方は、入試担当までお問い合わせください。

編入学・転入学選抜

編入学・転入学選抜の受験を希望する場合は入試担当までお問い合わせください。編入学選抜の詳細については、本学ホームページ（<https://nur.ac.jp/>）にて公開します。転入学選抜については随時お問い合わせください。

シニア選抜

おおむね50歳以上の方を対象としてシニア選抜を実施します。受験を希望される方は、入試担当までお問い合わせください。また入学者は長期履修制度を利用できます。詳しくは入学手続き時にご相談ください。

外国人留学生の出願

外国人で大学において教育を受ける目的をもって入国し、下記のいずれかの条件に当てはまる人は出願が可能です。詳細は本学国際交流担当までお問い合わせください。

- ・日本語能力試験N2レベル以上取得者。
- ・J-TEST実用日本語検定A-Cレベル試験600点以上取得者。
- ・日本語NAT-TEST 2 級以上合格認定者。
- ・JPT日本語能力試験525点以上取得者。
- ・日本留学試験を受験している者。（必ず日本語を受験していること）

長期履修制度

シニア選抜入学者および職業を有している等の事情により、定められた修業年限では卒業が困難な者に限り、標準修業年限（4年）を超えての履修を認める長期履修制度があります。詳細についてはお問い合わせください。

科目等履修生について

特定の授業科目の履修を希望する人は、本学の教育研究に支障のない範囲において、科目等履修生になることができます。詳細はお問い合わせください。

出願書類の提出先・入学試験に関するお問い合わせ先

〒958-0053 新潟県村上市上の山2番16号 新潟リハビリテーション大学 入試担当
TEL：0254-56-8290 FAX：0254-56-8291 E-Mail：nyuushi@nur.ac.jp



新潟リハビリテーション大学

〒958-0053 新潟県村上市上の山2番16号

TEL(0254)56-8290 (入試担当)

URL <https://nur.ac.jp/> E-mail nyuushi@nur.ac.jp